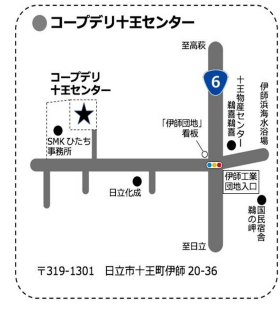
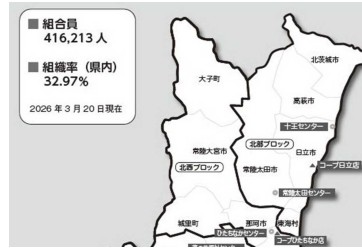


北部ブロック 宅配センターの紹介 「ともに」の力で 地域を支えて 第一弾！

北部ブロックの宅配配達地域は、北茨城市・高萩市・日立市・東海村・常陸太田市の5つです。そして、宅配センターは2カ所あるのをご存じでしたか？ちなみに、毎月発行しているこちらの黄色の用紙がポイントの『ほくぶ通信』は十王センター分 約8,600枚・常陸太田センター分 約11,270枚と多くの方々に配布しています！



十王センター地域を稲留センター長が語ります！
日立市は、初めて来た頃には工業都市という印象が強かったのですが、実際に通うようになると海と山が驚くほど近く、自然豊かな地域だと感じています。特に海が近くにあることは私にとっては新鮮で、海沿いの景色は日ごろの疲れを忘れさせてくれる魅力があります。

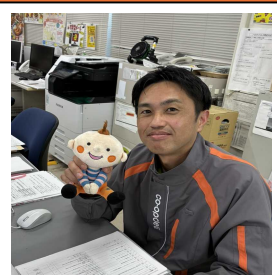


数字で見る十王センター（6月1日時点）

- ・利用者数：7,360人
- ・職員総数：70人⇒正規職員22名
パート・アルバイト職員39名・委託職員9名
- ・1日の配達件数：最多64カ所・最少33カ所
- ・トラック総台数33台
- ・最大バック回数27回、最少バック回数7回
最大バック距離（1日の合計距離）、304メートル、最少バック距離（1日の合計距離）22メートル。
事故防止のためにバック箇所を減らす取り組みをしています。このデータから、切り返しの多さやルート効率を知る事ができます。

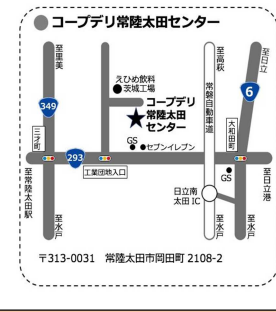


十王センター 稲留センター長



いつもコープデリをご利用いただきありがとうございます。土浦市在住で休日は趣味の水泳に行ったり、自転車で霞ヶ浦湖畔をサイクリングして季節の移り変わりを楽しんでいます。また、日立市までは高速道路を使用して通勤していますが帰り道でトンネルの間から見える街並みと海の夜景を見るたびに、とても美しい街だなと感じています。
組合員さんにお伝えしたいことは毎週お届けに何う中で、皆さまからいただく温かいお声が、私たちの何よりの励みになっています。そして、十王センターでは商品の仕分けから配達まで、地域担当、倉庫・事務担当が一丸となって『安全・安心』を心掛けて取り組んでいます。今後ともよろしくお願いいたします。

次号は配達担当の一日に密着！
街でよく見かけるほぺたんトラックだけど、勤務スケジュールはどうなっているのかな？
センターに商品が届いてから、仕分けって大変じゃないの？
などなど、素朴な疑問を解決します♪



常陸太田センター地域を勢司センター長が語ります！
常陸太田センターのエリアは、歴史の深さと豊かな自然、そして美味しいグルメがぎゅっと詰まった魅力的な地域だと感じています。特に、全国に誇る『常陸秋そば』は絶品だと聞いているので、このセンターにいる間にぜひ名店を巡って堪能したい！と密かに目論んでいます。

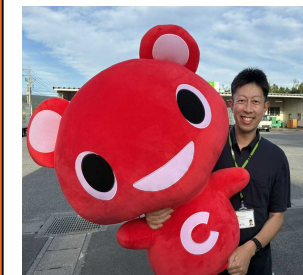


数字で見る常陸太田センター（6月1日時点）

- ・利用者数：9,846人
- ・職員総数：81人⇒正規職員22名
パート・アルバイト職員40名・委託職員19名
- ・1日の配達件数：最多66カ所・最少34カ所
- ・トラック総台数41台
- ・トラックの乗り降り回数 平均50～60回
計算すると、毎日かなりの強度のスクワットをしていることになります。この一步一步が組合員さんの暮らしの『お役立ち』に繋がっていると思うと、背筋が伸びる思いです。制服のズボンが少しキツくなってきたのは、太ったのではなく『プロとしての筋肉』がついた証拠だと信じて、明日も元気にステップを駆け上がります！（某リーダー談）



常陸太田センター 勢司センター長



いつもコープデリをご利用いただきありがとうございます。みなさまからいただく『ありがとう』のひと言や温かい笑顔が、私たちの何よりの原動力です。私たちはただ商品をお届けするだけでなく、『安心と笑顔』をいっしょにお届けすることを大切にしています。これからも暮らしに一番近い存在として、真心を込めてお伺いいたします。余談ですが…実は最近、無趣味な自分を変えるべく『竜神大吊橋のバンジージャンプ』に挑戦しようかと本気で悩んでいます…！もしすでに飛んだことがある先輩組合員さんがいらっしゃいましたら、ぜひ、一歩を踏み出す勇気を分けてください！

